

インプット

SGU予算

物品費

- ・設備備品費・教務システム導入費
- ・消耗品費

人件費

- ・外国人教員等
- ・支援スタッフ
- ・非常勤講師

謝金

- ・国内外協定機関他からの招聘講師謝金
- ・外部評価委員会議出席謝金（中間/総括評価）
- ・Teaching assistants謝金

旅費

- ・講師招聘旅費
- ・本学教員の学外教員研修旅費
- ・外部評価委員会議出席旅費（中間/総括評価）

その他

- ・外注費（ウェブサイト、e-Portfolio、設備保守等）
- ・印刷製本費
- ・会議費
- ・通信運搬費
- ・シンポジウム等開催経費
- ・教員研修経費
- ・職員研修経費
- ・海外臨床留学コンソーシアム加盟費
- ・留学生管理サービス加盟費

運営費交付金

- ・人件費（グローバルヘルス関連分野教員）
- ・謝金/旅費（大学院グローバルヘルスリーダー養成コース招聘教員）
- ・人件費（兼任教職員給与）
- ・物品費（一部設備備品費）

アクティビティ

ガバナンス体制整備

- ・統合教育機構設置
- ・統合国際機構設置
- ・教学IR部門設置

教育改革

高大連携

- ・英語模擬交渉への高校生参加

入試改革

- ・TOEFL活用
- ・文理融合型/思考力重視の入学者選抜方法利用
- ・推薦入試枠設置
- ・国際ハカレア入学枠設置
- ・帰国生入試枠設置

教養教育改革

- ・人文社会系科目2か国語履修化

学士課程改革

- ・リーダー養成英語選抜プログラム規模拡大
- ・英語教育プログラム強化拡大
- ・医歯学英語教育プログラム拡大
- ・海外留学機会拡大/多様化
- ・留学前教育/留学支援強化

修士/博士課程改革

- ・コースワーク英語化
- ・英語教育プログラム強化拡大
- ・リーダー養成英語選抜プログラム開講

ジョイントディグリープログラム

- ・複数海外機関とのジョイントディグリープログラム開講

グローバルヘルスリーダー養成コース（修士/博士、英語履修）

- ・グローバルヘルス関連大学院分野を複数設置
- ・海外トップ機関教員/国際機関高官との協関係構築
- ・カリキュラム整備
- ・キックオフシンポジウム開催
- ・学会他でのリクルートメント活動

他

- ・グローバルヘルスキャリアロールモデル提示
- ・海外教育研究拠点増数/積極活用
- ・海外提携校/機関増数
- ・教員国際公募
- ・教員研修（英語力、アクティブラーニング実践力）
- ・職員英語研修
- ・外国語力を有する職員採用/効果的配置
- ・設備備品整備・教務システム導入

アウトプット

ガバナンス体制整備

- ・本事業目標の第3期中期目標/中期計画へ反映とその実現
- ・数値化又は可視化されたエビデンスに基づき組織改廃・教員再配置

教育改革

高大連携

- ・高大連携先機関からの、本学英語模擬交渉参加者実績蓄積

入試改革

- ・推薦入試・国際ハカレア・帰国生入試枠入学者実績蓄積

教養教育改革

- ・教養教育人文社会系科目英語履修者実績蓄積

学士課程改革

- ・リーダー養成英語選抜プログラム履修者増数
- ・本学が定めた語学力基準を満たす学生の増数
- ・海外留学プログラムおよび留学者増数

修士/博士課程改革

- ・外国語による授業科目増数
- ・外国語のみで卒業できるコース増数
- ・本学が定めた語学力基準を満たす学生の増数
- ・リーダー養成英語選抜プログラム履修者増数
- ・全大学院生に占める留学生割合上昇

ジョイントディグリープログラム

- ・ジョイントディグリープログラム修了者実績蓄積

グローバルヘルスリーダー養成コース（修士/博士、英語履修）

- ・グローバルヘルスリーダー養成コース（修士）修了者実績蓄積
- ・グローバルヘルスリーダー養成コース（博士）修了者実績蓄積
- ・国際機関インターンシップ経験者実績蓄積

他

- ・外国人教員等の増数
- ・教員研修参加者実績蓄積
- ・本学が定めた語学力基準を満たす職員増数

初期アウトカム

学士課程

- ・医歯学の様々な分野での活躍を通してグローバルヘルス推進への貢献を志し、そのために必要な広い視野、教養知識、語学力（一般および専門用語）、コミュニケーション能力、問題解決能力、リーダーシップスキル、異文化対応力、幅広いネットワークを持った**学士**を輩出

修士/博士課程

- ・修了後世界の様々な国地域において、医歯学の様々な分野における研究活動（医歯学、臨床医歯学、社会医学、ほか）を通して、**グローバルヘルス推進に貢献する修士/博士**を輩出

グローバルヘルスリーダー養成コース（修士/博士、英語履修）

- ・修了後世界の様々な国地域において活躍する以下の**グローバルヘルス推進人材（修士/博士）**を輩出

- **グローバルヘルス研究活動を展開する人材**
- **グローバルヘルス教育を実践する人材**
- **国際機関/政府機関等公的機関でグローバルヘルスに貢献/推進する人材**
- **NGO/基金等私的機関でグローバルヘルスに貢献/推進する人材**

中/長期アウトカム

**【GOAL 1】**  
アジアにおける、**グローバルヘルス推進人材育成/研究拠点としての地位を確立**

世界から優秀な学生/教員が集結、**グローバルヘルス推進に貢献**

**【GOAL 2】**  
卒業生が、世界の様々な国地域/分野において、**グローバルヘルス視点に立った研究により、世界規模の健康課題克服のための革新的ソリューション提供**

**グローバルヘルス的アプローチにより世界規模の健康課題克服に貢献**

**【GOAL 3】**  
グローバルヘルス推進に取り組み国内外機関（国際機関、NGO/NPO、研究機関、フィールド機関、基金など）と強固なパートナーシップ・ネットワークを形成し、フィールドにおける課題克服だけでなく、様々な国・地域における課題克服のため**研究/教育/医療の全チャンネルを開き貢献**

**補助金事業終了後の自走化**  
・IRにもとづく資源の選択/集中投資/配分  
・ファンドレイジングによる基金規模拡大を通じた事業継続

背景

グローバル化が進んだ10~20年後に、日本が世界と継続的に協同し牽引する国でなければならない

保健医療は日本が世界に貢献可能な分野である

インパクト

本学が輩出する**グローバルヘルス推進人材が中心となり活躍し**、日本が保健医療分野において、世界規模での健康レベル向上に向けて、経験/実績を踏まえて貢献し、世界とともに発展的存続を実現する。

**社会的影響実現に貢献する、本事業以外の主たる取組：**  
・研究大学強化促進事業  
・データ関連人材育成プログラム  
・オープンイノベーション機構の整備事業

**ミッション：**  
知と癒しの匠を創造し、国内・国際展開する

**教育理念：**  
・幅広い教養と豊かな感性を備えた人間性の涵養を目指す  
・自己問題提起、自己問題解決型の創造力豊かな人材を養成する  
・国際感覚と国際競争力に優れた人材を養成する

国立大学で唯一の医療系総合大学

東京医科歯科大学